

令和4年度事務事業評価調書（令和3年度決算）

事業名	町道除排雪事業		担当課	建設水道課
施策	積雪対策	推進施策	地域の実情に合った除雪体制の確立	
事業の目的				
冬期間における安全で快適な道路交通を確保するため、除排雪を行う。				
事業の概要				
■路線数・除雪延長：137本・110.3km ■出動基準：市街地10cm、郊外15cmの降雪				
令和3年度実施内容				
市街地、郊外ともに全面委託による町道除排雪の実施				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和2年度	令和3年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	98,756	83,568	課題	
財源内訳	国道支出金	2,556	4,090	除雪機械の経年劣化により今後、除雪機械（除雪ドーザWA300、ロータリ除雪車）の更新が必要になる。
	地方債			
	その他			
	一般財源	96,200	79,478	
			今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

事業名	消防車両更新事業		担当課	消防
施策	消防・救急救助	推進施策	消防体制の強化	
事業の目的				
町民の安全・安心を目的に、複雑・多様化する各種災害に対応した消防体制の確立のため、計画的に消防車両等を更新し消防力の向上を図る。また、老朽化した車両を更新することにより職団員が安全に活動出来る。				
事業の概要				
年数経過により車両の維持管理及び修繕が困難となった車両について更新をするものである。 （令和5年に救急車、令和6年に防災車両、令和8年に水槽車の更新を予定している。）				
令和3年度実施内容				
水槽車の小型ポンプが経年劣化及び部品調達不能となったため、更新した。				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和2年度	令和3年度	評価	
決算額	0	4,177	課題	
財源内訳	国道支出金			車両本体や装備の高度化による価格の高騰、さらにコロナ禍の社会情勢による原材料不足による物価の高騰もあり、購入費用は増加傾向である。車種、並びに積載物品の選定に苦慮することが予想される。
	地方債			
	その他			
	一般財源		4,177	
			今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和4年度事務事業評価調書（令和3年度決算）

事業名	消防水利維持管理事業		担当課	消防
施策	消防・救急救助	推進施策	消防体制の強化	
事業の目的				
消火栓、防火水槽及び防火用水路等の消防水利の損傷等を早期に発見し、常に最善の状態を維持する。また、水利不便箇所を解消し、火災等による被害を最小限に止める。				
事業の概要				
消火栓は設置から40年以上経過したものもあり、年次計画で更新を進めている。また、水利不便地域に対して防火水槽（耐震性）を年次計画により新設し、水利不便箇所の解消を図っている。 (令和5年度以降に防火水槽の新設及び更新を予定)				
令和3年度実施内容				
劣化した標識（消火栓・防火水槽）等の交換。防火水槽除雪謝礼。消火栓・防火水槽除雪及び防火用水路草刈を委託。老朽消火栓の更新。故障消火栓の修理。				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和2年度	令和3年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	3,381	2,815	課題	
財源内訳	国道支出金		火災等による被害を最小限に留めるため、消防水利を常に最善の状態に維持管理する。また、水利不便箇所を解消する必要がある。	
	地方債			
	その他			
	一般財源	3,381		

事業名	農産物加工研究所運営事業		担当課	農林課	
施策	農業	推進施策	農業経営の安定化		
事業の目的					
○本町で生産される農産物及び自生する山菜等を加工販売し、農業経営の一助とするほか、地場産業の振興と雇用の拡大を図る。					
事業の概要					
○農業振興を目的とし、地場産農産物等を用いた加工・生産を行い付加価値の向上を図る。					
令和3年度実施内容					
【トマトジュース生産本数】 1000ml：8,695本、500ml：154,877本、180ml：19,764本 受託加工1000ml：3,368本 合計186,704本					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年度	令和2年度	令和3年度	評価	B.一応の成果が得られた	
決算額	73,896	63,882	課題		
財源内訳	国道支出金		○開所から40年が経過し、建物・設備の老朽化が目立っている。 ○ピーク時と比べ売上額が半減している。		
	地方債				
	その他	66,909			58,380
	一般財源	6,987			5,502

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。

令和4年度事務事業評価調書（令和3年度決算）

事業名	新木材活用可能性調査事業		担当課	農林課
施策	林業・林産業	推進施策	林業・林産業の振興	
事業の目的				
誘致企業と連携した新たな木材活用の可能性調査を実施し、新たな木材加工事業の事業化を目指す。				
事業の概要				
北海道産針葉樹及び広葉樹の低温乾燥材の市場性調査、新規ビジネスモデルの考察の実施。				
令和3年度実施内容				
乾燥機の修繕料：271千円 施設使用料：867千円				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和2年度	令和3年度	評価	C.あまり成果が得られなかった
決算額	1,102	1,138	課題	
財源内訳	国道支出金		市場性調査の結果、事業化の見通しが立たず、現在は医療植物研究施設の薬草乾燥として、1月～3月の冬期間にのみ利用されている。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,102		

※評価結果は、「A.期待以上の成果が得られた」「B.一応の成果が得られた」「C.あまり成果が得られなかった」「D.全く成果が得られなかった」の4分類で評価。